

JR連合 政策News

第204号

2011年11月16日

第17回JR連合地方議員団連絡会総会を開催

JRの安全確立、2012年度税制改正等の課題解決へ活動方針を確認

福間代表幹事を再任、連携の取れた地方議員団にしていく！

JR連合地方議員団連絡会は、11月1日、衆議院第2議員会館で第17回総会を開催した。

JR7単組の議員団会議で構成するJR連合地方議員団連絡会は、本年4月の第47回統一地方選挙及びその前後に実施された中間地方選挙の結果8名が落選し、議員勇退などによる議員数の減により、現在61名が所属している。

総会には、連絡会役員（3名）と各議員団会議の代表者（5名）、JR連合執行部、各単組委員長（政治対策委員）ら18名が参加した他、来賓として国会議員懇談会の榛葉賀津也副会長が出席した。また、役員改選では、福間裕隆代表幹事（JR西労組、鳥取県議会議員）を再任、新たに渡辺芳勝（JR東日本ユニオン、能代市議会議員）を幹事として選出する新体制を確認した。



総会は、田原政治対策副委員長（JR北労組委員長）の開会あいさつで始まり、徳田政治対策委員長（JR九州労組委員長）が議長に就任した。JR連合地方議員団連絡会を代表してあいさつした福間代表幹事は、「厳しい戦いとなった統一地方選挙ならびに中間地方選挙を見事勝ち抜き、JR連合に再度結集していただいたことに感謝する。JRを基軸とする「交通基本法」の制定に向け、地方議会の中でも強く訴えている。今日の総会を機に更なる意思統一をし、連携のとれた地方議員団にしていく」と決意を述べた。

また、JR連合坪井会長は、統一地方選挙の結果、残念ながら組織減となったことや、JR連合を取り巻く情勢と直面する政策課題について述べたうえで、「JR発足から25年を経過する今日においても多くの課題を抱えている。現在、JR三島・貨物に関する税制特例問題の解決に全力あげて取り組んでいる。地方議員団ともしっかりと連携し、諸課題の解決に取り組んでいく」とあいさつした。

来賓の榛葉副会長は、選挙に対する御礼と、「政策課題の解決に向けて、国会議員として国の政策作りで恩返しをしていく」とあいさつした。

議事では、第16回総会以降の選挙結果、東日本大震災への対応などの経過報告を行った後、安全、政策、民主化、政治活動の新年度の運動方針を確認した。なお、地方議員団からは、JR三島・貨物の経営支援策の恒久化を引き続き求めていくことや、政治活動の強化を訴える意見などが出された。

第17回JR連合地方議員団連絡会総会概要

1. 日 時 2011年11月1日(火) 15:00～16:30

2. 会 場 衆議院第2議員会館「第2会議室」

3. 出席者

(1) 来賓 (JR連合国会議員懇談会)

榛葉賀津也副会長 (参議院議員)

(2) 地方議員団連絡会

① 幹事会

福間裕隆代表幹事 (JR西労組/鳥取県議会議員)、伊藤政信 (JR北労組/北海道議会)、堀内武治 (貨物鉄産労/掛川市議会議員)

② 単組地方議員団代表者

中田富美男・北広島市議会議員、(JR北労組)、池谷潔藤枝市議会議員 (JR東海ユニオン)、古城克實射水市議会議員 (JR西労組)、江洲土佐生・土佐市議会議員 (JR四国労組)、田中丈太郎福岡市議会議員 (JR九州労組)

(3) JR連合

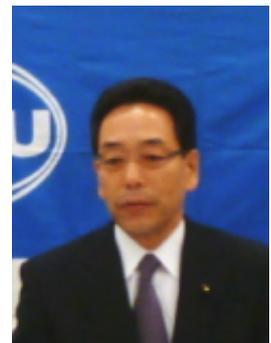
坪井会長、井口事務局長、荻山企画部長、中原政治部長、前田教育広報部長

(4) 単組代表

JR北労組・田原委員長、JR東日本ユニオン・今井委員長、JR東海ユニオン・松尾委員長、JR西労組・前田委員長、JR四国労組・中浜委員長、JR九州労組・徳田委員長、貨物鉄産労・山崎委員長

4. JR連合地方議員団連絡会・福間代表幹事あいさつ

日頃の議員各位の熱心な取り組みと、JR連合および各単組の真摯な活動に敬意と御礼を申し上げます。先の地方統一地方選挙やその後の中間地方選挙は大変厳しい戦いとなり、落選という残念な結果もあったが、多くの方が見事に勝ち抜いてもらい、再びJR連合の結集できたことに感謝する。地方の交通を活性化させるためにも、「交通基本法」の制定は大事だ。私も地方議会の中で成立を強く訴えてきた。JRを基軸とした基本法の成立に向け、今日の総会を機に更なる意思統一を行い、連携の取れる地方議員団にしていきたい。



5. JR連合・坪井会長あいさつ

JR連合地方議員団連絡会は、4月の統一地方選挙の結果、8名が落選し61名となった。JR連合には、地方議員はもとより参議院議員を作っていくという課題もあり、引き続き議論を行っていく。JR発足から25年を経過する今日においてもJRを取り巻く問題が沢山ある。これまでも高速道路無料化の問題や特例業務勘定利益剰余金の活用問題等にも国会要請など積極的に取り組んできた。今年度はJR三島・貨物の経営支援に関する新年度の税制特例の問題があり、現在94の自治体で請願が可決されている。さらに、組合員・家族の署名も取り組んでいる。何としても税制特例を勝ち取るために地方議員団としっかりと連携し、



全力で頑張っていく。さらに、我々が求める「交通基本法」の成立は、今の民主党政権でなければ実現できない。129人となった「21世紀の鉄道を考える議員フォーラム」と手を携えてJR連合の抱える諸課題の解決に全力を挙げていく。

6. 議 事

- (1) 地方議員団連絡会議員の選挙結果について
- (2) 経過報告
- (3) 新年度の活動について
- (4) 役員選出
- (5) 各地方議員団からの報告、意見交換

【2011年度JR連合地方議員団連絡会役員】

役 職	氏 名	所属単組／所属議員
代表幹事	福 間 裕 隆	J R 西労組／鳥取県議会議員
幹 事	伊 藤 政 信	J R 北労組／北海道議会議員
幹 事	渡 辺 芳 勝	J R 東日本ユニオン／能代市議会議員
幹 事	藤 田 寛	J R 東海ユニオン／静岡県議会議員
幹 事	井 上 洋 一	J R 四国労組／砥部町議会議員
幹 事	村 山 弘 行	J R 九州労組／大宰府市議会議員
幹 事	堀 内 武 治	貨物鉄産労／掛川市議会議員